

平成25年度東京支部
総会のご案内
7月6日(土) 12:00
(受付: 11時00~)
場所: **ビッグサイトTFTホール**
西館2階 ホール500
東京都江東区有明3-6-11
会費: 男性 8,000円
女性 6,000円
ご家族、関東以外の方 5,000円
20歳まで 無料
問い合わせ先電話 03-5568-3320
高松商事(株) 内 紫雲会東京支部
事務局 漆原慎二



紫雲会東京

平成25年 (2013年)

第7号

発行者 紫雲会東京支部長 安西 愈
印刷所 (有)ひまわり印刷

東京支部

80周年総会への期待

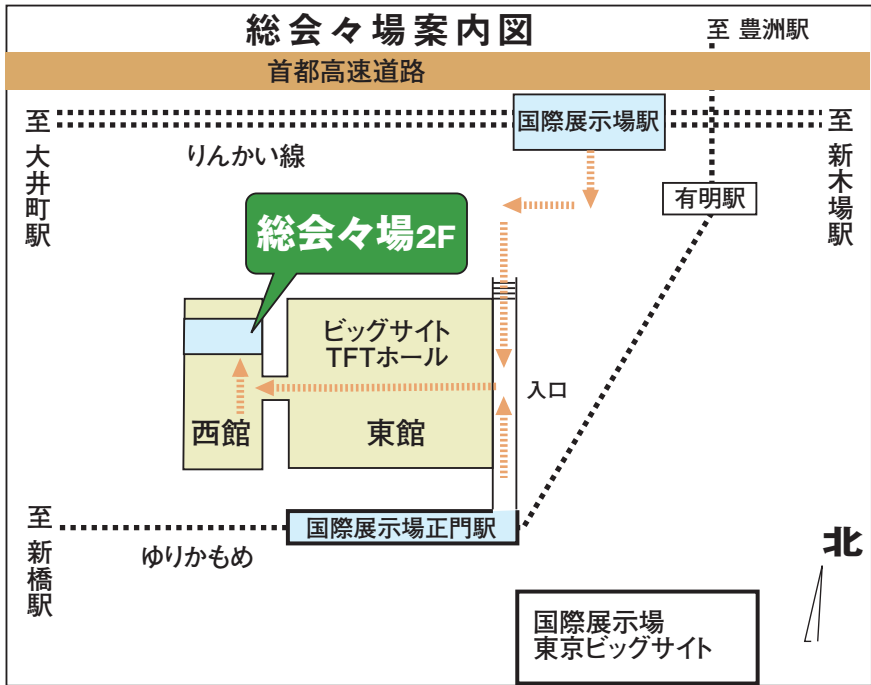
紫雲会東京支部長 S32年卒 安西 愈



「緑に映える紫雲山」のふ
るさと高松を後にして、首
都東京とその周辺の地域に
住む母校高松商業高校の卒
業生でつくる紫雲会東京支
部が設立されてから今年で80周年を迎えました。
昔は「急行瀬戸」から連絡船を乗り継いでも、
十数時間かかったふるさと、今は空路で1時
間余りで距離は近くなりましたが、日常生活で
は「ふるさと」は遠くにありて想うもの」といっ
た気持ちではないでしょうか。

東京支部の創立にあたっては、当時の日本
の経済の中で輝かしい活動をしていた先輩の
方々で、初代の支部長は鈴木祥枝氏(東京海上
火災保険(株)社長)、副支部長は松本昇氏(株
資生堂社長)と鎌田正明氏(商工中金専務理事)、
そして幹事には片山義久氏(東京海上)、岡内
英夫氏(資生堂)があたり、事務局は松本茂雄
氏(中外電機産業(株))が務められたという
ことです。

80年前の当
時の東京は、
第2次世界大
戦前の繁栄と
迫り来る戦争
の前後という
激動の昭和初
期時代であり、
当時の紫雲会



欠席の場合には3日前までに事務局(03-5568-3320)へご連絡下さい。

私たち
母校をと
もにする
者同志が
集い、青
春時代に
かえり共
感の時
を過ご
し、さら
に明日へ
の未来の
希望を語
り、共に
元氣をも
らう。支
部創立80
周年の総
会はその
ような榮
しい時と

会費納入のお願い

紫雲会東京支部は皆様の会費で運営されています。皆様、会費のお振込をお願い致します。

東京支部の創設は、ふるさとと母
校を同じくする者同志が集い、母
校への寄付の協力と懇親を深め、
励まし合って、大都会東京で生き
ていく絆としようとして創立された
聞いています。

その後80年、我が国は第2次大
戦という大きな試練を経験し、戦
後の焼け跡の中から立ち上がって
きました。故郷高松市も昭和20年
7月に空襲を受け、街は焼け、多
くの人が犠牲になりました。私は
当時7歳で高松の炎上と、上空を
去るB29爆撃機の轟音を三木町の
丘でふるえ眺めていたことを思い
出します。

戦後68年を経た今日、ふるさと
を遠く離れ懸命に生きて来られた
東京支部の一人一人の皆さんも、
戦後の苦労と高度成長時代の意気
そして平成のデフレ経済と山や谷
の苦労の日々であったと思います。
しかし、時代は日進月歩で、私た
ち支部では 今年も新卒生を迎え
ます。

松永昂大投手 千葉ロッテマリーンズへ ドラフト1位入団(H19年卒)



「シーズンを通
して1軍にいれ
ば結果はついて
くる」。昨秋のプ
ロ野球ドラフト

会議でロッテから1位指名を受け
入団した左腕は、揺るぎない自信
を胸に開幕から1軍入りを果たし
4月19日現在、好調な実績を残し、
チームの勝利に貢献している。

○2013年(初年度)公式戦の
登板実績 (4月18日まで)
登板7度目 7回1/3 打者
33 安打6 三振5 四球4 自
責2 本塁打2
最速152キロの直球に、切れ
味の鋭いスライダーを操る万能型
の即戦力投手として期待されてい
る。

松永選手の球歴を紹介すると、
高松商業では2年秋からエース、
秋、春県大会準優勝。関西国際大
学に進学 3年春にエースとして
活躍。リーグ通算23勝3敗、最高
殊勲選手、優勝回数6回。

大阪ガス入社1年目から公式戦
に登板。この時期の輝かしい活躍
がドラフト1位指名の評価になっ
た。

4月19日「QVCマリンファイ
ールド」にて、対楽天戦終了後松永
選手にお会いしてお話を伺ったが
ドラフト1位と言うことに浮か
れることなく堅実で「ふてぶてし
い投球をするのが自分の持ち味」
と自らを評価。周囲に流されない
投手向きの性格との印象を受けた。

「新人王獲得、先発登板も期待さ
れているが?」との質問には、「新
人王はシーズン後の事、現在を全

高商からシャンソン への不思議な道のり

シャンソン歌手、訳詞家 別府葉子
S59年卒

高校時代、
私の恋人はギ
ターでした。
放課後、瓦町
にあったスタ
ジオで練習す
るために、高
商から琴電瓦
町駅の地下道
までの500
m余りの道を
週に何度も

通ったものでした。つい先日、偶々
この道歩く機会がありました。何
年ぶり、いや何十年ぶりかも。すっ
かり変わっているんだろうなと思っ
ていたのに、あーモータープール、
ガラス屋さん、製材所…。至る所に
毎日眺めていた懐かしい景色の面影
が残っていて、しばしの間、ギター
の練習に明け暮れていた高校時代の
思い出の世界にいざなわれました。

高商を卒業後、京都産業大学のフラ
ンス語学科で学んだ私は、高松市の
親善留学生としてフランスのトゥー
ル市で勉強する機会を得ました。帰
国後、香川日仏協会でシャンソン教
室の講師を務めたことをきっかけに、
ステージで歌うようになったので
す。やがて地元では県民ホールや



力で尽くす覚悟である。」と冷静で
堅実な回答でした。今後の活躍がま
すます楽しみです松永選手である。

まつなが・たかひろ

○1988年4月16日 さぬき市生れ
175センチ82キロ 左投げ 左打ち
○第20回香川スポーツ賞「特別賞」受賞

別府葉子 (シャンソン歌手、訳詞家) プロフィール

香川県高松市生まれ。高松商業高校から京都産業大学フランス語
学科を卒業。高松市からフランスのトゥール市に姉妹都市親善留
学生として派遣された後、香川日仏協会でシャンソン教室講師を
務めたことがきっかけとなりコンサート活動を開始。「シャンソ
ンのタベ (2000)」全国1位 (大阪府知事賞受賞)、「コンクール
ジェームシャンテ (2002)」歌の道賞ほか、数々のコンクール入賞
を経て、現在は、東京・大阪・高松などでホールリサイタルを定
期開催している。日仏の言葉を操り、優しく、ときに迫力に満ち
た歌声でヨーロッパ音楽の本来の輝きを再現できる独特な魅力
を持った実力派として各地で人気と評価を得ている。2012年7月、
3rdアルバム「Carnet de Croquis スケッチ・ブック」をリリース。
公式ホームページに開設したブログも大人気のうちに快調更
新中。
大阪市在住。日本訳詩家協会会員。



サンポートホールなどでもコンサ
トをさせていただくようになり、結
婚後、大阪に移ってからは、大阪で
の活動のほか、年に1度、東京の古
賀政男音楽博物館のホールでのリサ
イタルが恒例化するようになりまし
た。ただ母校高商の卒業生の皆さま
とコンサート会場でお目にかかる機
会は、これまであまりなかったよう
です。今回、紫雲会東京支部総会で
歌う機会をいただいたこと、そんな
意味でも大変楽しみにいたしてお
ります。たくさん卒業生の皆さまと
お目にかかれますように。

平成24年度

東京支部活動報告

平成24年度支部活動は、昨年の定期総会で承認された活動計画に沿い、支部会員の皆様のご支援ご協力をいただき計画どおりに達成することが出来ました。

7月7日には第79回定期総会を開催し、過去最高の144名の出席をいただき有意義な総会となりました。組織を充実し・理事11名、常任理事3名を選任しました、また、会則・細則の一部を実態に即して見直ししました。

また、母校の雨天練習場設置計画の認可事業に伴い、雨天練習場建設実行委員会に対し、支部より10万円を寄贈。

更には、支部基盤強化の一環として、S41年卒からS50年卒の10年次に限り、1年間限定で同期会を初めて開催する場合に補助金を拠出。親睦・交流委員会では、第7回ゴ

紫雲会東京支部 平成24年度 会計報告			
期間 平成25年4月1日～平成26年3月31日 単位円			
収 入		支 出	
前年度繰越	792,626	総会費用	1,296,289
総会会費	887,000	料理 5,250×144名＝	756,000
男性 7,000×108＝742,000		飲料 1,575×144名＝	226,800
女性 5,000×29名他＝145,000		サンドイッチ 525×30名＝	15,750
お祝金	50,000	来賓土産代	18,900
役員年会費	454,000	懇談会軽食代	13,850
一般年会費	387,000		(1,031,100)
会報賛助金・広告代	251,000	ビンゴ景品	29,370
賛助金 151,000		会員作品展	63,210
5,000×20名＝100,000		総会案内費用	159,114
3,000×17名＝51,000		総会出欠ハガキ受取入払い	(23,385)
企業広告 100,000		その他(封筒ハガキ印刷代	(135,729)
50,000×2社		その他雑費	13,495
本部助成金	300,000	事務消耗品・通信費	73,799
寄付金	63,719	旅費交通費	149,169
受取利息	26	慶弔	30,000
		表彰者景品代	20,000
		慶弔	10,000
		振込負担金	37,180
		会費補助	428,085
		役員会	75,900
		常任理事会	41,700
		年次幹事会	89,280
		各委員会	210,965
		女子茶話会	30,240
		各委員会助成金	40,000
		ゴルフ大会	10,000
		日帰りバスツアー@1,000	30,000
		会報発行費	283,500
		用紙印刷代	283,500
		HIP経常費用	38,535
		事務局費	90,000
		80周年記念基金	50,000
		予備費	79,000
(当年度収入計	2,392,745)	(当年度支出計	2,556,557)
計	3,185,371	次年度繰越	629,814
		計	3,185,371

役員会・常任理事会・年次幹事会の出席者は、会費の半額と交通費の全額を負担
常任理事会は、3回開催(臨時1回)補助は1回のみ
各委員会の出席者は、交通費全額負担

平成24年度

付議事項

平成24年度の付議事項は決議を要するもの7件、報告事項8件の15件でしたが、全て総会にて承認されました。

決議事項の内容は、1. 平成23年度会計報告及び会計監査報告 2.

ルフ会をCPGカントリークラブで、第6回日帰りバス旅行「東京スカイツリーと帝国ホテルでの食事会」をそれぞれ実施。
会報6号を発行し、広く会員の皆様に支部活動状況をお知らせしております。

東京香川県人会が11月5日に開催され、紫雲会東京支部から39名の出席があり、同窓会の中では最多の出席者数でした。

平成24年度事業に関わる予算 3.

新理事候補(11名)、新常任理事候補(3名) 選任の件、常任理事(1名) 辞任の件 4. 総会の追加議案(最重要事項/役員、予算、実績、監査、等のみを総会審議とする) 5. 雨天練習場建設実行委員会への10万円寄贈 6. 支部基盤強化の一環で、S41年卒からS50年卒の10年次に限り、初めて同窓会を開催する場合に補助金を拠出 7. 会則、細則改定の件

報告事項は(敬称略)、1. 常任理事会の下部組織の4委員会で役員変更、名簿委員会は役割を終え廃止し、総務委員会で継承、 2. 10月3日にCPGカントリークラブで開催 3. 10月24日に「東京スカイツリーと帝国ホテルで食事会」を実施 4. 「紫雲会東京」会報6号を5月末に発行送付しました 5. 東京香川県人会総会に東京支部より39名の出席 6. 年次幹事会を5月26日に開催 7. 文化部門で小田良三を表彰 8. 紫雲会東京支部総会を7月7日に開催

平成24年度第7回

ゴルフ大会のご報告

親睦・交流委員長 S32年卒 片岡英明

第7回東京支部ゴルフ大会は、残念ながら小雨降る中での熱戦となりました。それでも、同窓の皆様が大勢参加して頂き、親しい同郷の誼でプレーを満喫しました。

実施日：平成24年10月3日(水)

場 所：CPGカントリークラブ

(千葉県市原市)

競 技：シンペリア、打数制限 11

P A R + 2、H D C P 上限

11

参加者：21名(S31年卒～43年卒)

参加費：当日 1万4千円／

人(プレイ費、キャディ
フィー、昼食、パーティ、
賞品代)

成績：次のとおりです。

順位 氏名 G H N

優勝 北條 勇 (39年卒)

準優勝 山田二郎 (31年卒)

3位 松本 篤 (31年卒)

4位 菅野博幸 (43年卒)

5位 大野 勲 (32年卒)

B G 菅野博幸さんに決定。

理由：北條さんとタイスコアでしたが、ローハンデイのため。

表彰式、パーティで次回もCPGでの開催を決定して、散会しました。

スカイツリーと帝国ホテル
お食事会のご報告

観て来ました！

親睦・交流元副委員長 S40年卒 大谷美恵子

昨年10月24日(水)、話題の観光スポットへの日帰り旅行に行つて参りました。このスカイツリーは開業して以来、予想外の人出で、チケット入手と待ち時間を懸念し、見合わせていた方が多かったかと思いが、この度のスカイツリーと帝国ホテルでの美味しい料理を組み合わせたプランは皆様にご満足いただけたようでございます。当日の参加者は会員、その御家族で総勢45名、総数の大きさも然ることながら、多数の御家族の方に参加頂けたこと 本場にありがとうございました。集合場所は帝国ホテル17階、集合写真撮影後、レストランサルで人気のバイキングを食しながら、さぬき弁を交え歓談しました。このホテルからスカイツリーまでバスにて30分、車内で80周年記念総会開催のこと、母校スポーツの活躍振りの紹介がありました。スカツリーでは100m程の行列でしたが、4機のエレベーター、フル稼動のお蔭で、スムーズに乗れ、

約50秒で展望デッキ(350m)に到着。ここで、散会しました。一部の方は更にエレベーターに乗り(別途1千円)、30秒を掛けて展望回廊(450m)へ向かわれました。当日は薄く霞がかかり、富士山は見えませんでした。新宿副都心、東京タワー、お台場、浦安、房総半島のパノラマを存分に楽しむことが出来ました。直下の地上では車はミニカー、人も同様、小さく見えました。今までは、東京タワーは高く、首都のシンボルでしたが、それもいにしえのこと、時代の流れをしみじみと感じました。初めての幹事で不行き届きの点があったかと思いますが、ご容赦ください。



母校の雨天練習場
建設について

支部長代行 S32年卒 榎本恵一

香川県立高松商業高等学校の新社舎上、部室棟の2階部分に雨天練習場建設の話は昨年3月に、東京支部役員会へ、野球部OBの我部山高商倶楽部会長が来られた時にありました。しかし、その時点ではまだ設計や方法が明確でなく、募金のときは再度仕切り直して連絡が来る事になっていました。

昨年12月になり、雨天練習場の募金の事が文書で連絡がありました。が、郵送料もOB全員に出すと、費用もかかり、負担に耐えないことから東京支部の総会に、ここ3カ年出席又は、欠席通知を出して頂いている会員に今回の募金の連絡文書を出しておりました。期限は平成25年3月末までに申し込んだ方は、法人、個人によって損金算入又は、寄付金控除の取り扱いが受けられる事でした。今回の募金の趣旨・状況は

(1) 募金の使途：部室棟の上に雨天練習場をつくり、体育会系の部活動を雨天でも出来るようにする。(575.6㎡)

(2) 募金目標4160万円(4/4 約2700万円69.4%) H25年5月末まで延長

香川県1495万円、大阪支部640万円、東京支部539万円、その他の県13万円、

不明分15万円 合計2702万円 4月4日現在で、まだ大幅に不足を致しております。

寄付金の集まり具合が思わしくなく、期間を5月まで延長となりました。

東京支部として、会員全員に連絡徹底する方法が十分でなく、4月20日(土)年次幹事会で、この募金の趣旨を伝え同窓会同期生への働きかけ、協力要請を行いました。

会報が発行されるときには、既に優遇措置の期限切れかも分かりませんが、趣旨をご理解の上、寄付をされる方の協力をお願い致したいと思っています。

最新情報によりますと、既に建設が着工されているとの事です。ご協力いただける方は、次の方法でお願い致します。下記電話で学校に問い合わせ事も出来ます。

振込先 百十四銀行東支店、預金種目 普通、口座番号 1139071

受取人

おなまえ 香川県立高松商業高等学校 雨天練習場建設実行委員会 委員長 我部山耕造

(カガワケンリツタカマツシヨウギョウガッコウ ウテンレンシユウジヨウケンセツジッコウ イインカイ イインチョウ ガベヤマコウゾウ)

おところ 高松市松島町1丁目18-1

電話087183311971

平成25年度

東京支部80周年記念総会のご案内

紫雲会東京支部は創立80周年を迎え、「80周年記念総会」を開催致しますので、会員の皆様にご出席を頂きますようご案内を申し上げます。

1. 総会
- ：東京支部80周年記念事業として、80周年記念総会を開催致します。
2. 日時
- ：平成25年7月6日（土）12時～16時
- 受付は11時～12時（お早めをお願い致します）
3. 場所
- ：ビッグサイトTFTホール西館2Fホール500
- 参考：ホールは450平方メートル、300人収容の広さです。
4. 交通
- ：2つのルートがあります。
- ① ゆりかもめ JR「新橋駅」
- 「国際展示場正門駅」 22分

ゆりかもめ「豊洲駅」～「国際展示場正門駅」 8分

② りんかい線 JR「大井駅」

「国際展示場駅」 10分

JR「新木場駅」～「国際展示場駅」 5分

「国際展示場正門駅」～会場迄 徒歩 3分程度です。

同駅で案内人（プラカードを持つ）がご案内致します。

「国際展示場駅」～会場迄 徒歩 4～5分程度です。

同駅で案内人（プラカードを持つ）がご案内致します。

5. 出席者

：200名を目標としています。

東京支部役員・会員・同家族、高松紫雲会役員・会員・同家族、学校の校長他、大阪支部役員・会員・同家族の皆様の総数です。

皆様の同期、知人が大勢ご出席されますので、出合いが叶うかもしれません。ご期待下さい。

6. 会費

：会員 男性

8,000円、会員 女性 6,000円（男女20歳以下は無料）

優遇策：ご家族の方、関東以外からお越しの方は男女共5,000円（20歳以下は無料）東京で、ご夫婦が会員の場合、奥様は5,000円。

7. イベント

：① 別府葉子さん（S59年卒・シャ

ンソン歌手）のミニライブを開催。全国各地でコンサート活動を続けています。日仏の言葉を操り、ヨーロッパ音楽の本来の輝きを再現でき

る独特な魅力をもった実力派として人気と評価を得ています。

② 当支部の女子会が密かに練習した、盆踊り（一合まいた等）を披露致します。

③ ビンゴゲーム 当支部独自のものです、支部や役員多数のご寄贈で賞品は沢山用意しています。お楽しみ下さい。

8. 作品展

：今回で6回目の総会併設展示会で、会員の力作（絵画、書道、写真等）を是非鑑賞下さい。

9. 式次第

：12時～16時 概要は次のとおり

- ① 校歌斉唱
- ② 挨拶
- ③ 前年度の会計・監査報告
- ④ 本年度の役員人事、予算、細則の変更等
- ⑤ 表彰
- ⑥ 卒50年次のご紹介
- ⑦ 乾杯
- ⑧ 懇談
- ⑨ ビンゴゲーム
- ⑩ 万歳三唱
- ⑪ 閉会

お願い事項…会報に同封の「総会出欠票」を是非ご投函下さるようお願い申し上げます。

平成25年度

支部活動

本年度は下記の活動計画を推進いたします

1. 組織の充実

① 役員人事 理事候補 S46年卒 藤川和信様 役員変更

親睦・交流副委員長 S34年卒 山中イツ子 副委員長 辞任

S40年卒 大谷美恵子 様 常任理事 辞任

S28年卒 上田康夫 様 S33年卒 小畑和子 様

H08年卒 青木寛治 様 ② 組織

「80周年プロジェクト」は「80周年実行委員会」設置の為、発展的に解消する。

80周年実行委員長 S36年卒 吉田勝昭 様 副委員長

S33年卒 関 邦義 様 S39年卒 北條 勇様

③ 会議開催予定 総会、役員会 他に表彰委員会、年次幹事会

常任理事会 1回／年 開催 8 委員会 2回／年 開催

8 委員会 2回／年 開催 随時／年 開催

2. 親睦・交流事業

① 日帰り旅行 10月 6日（日）に、「東北震災復興応援ツアー」を実施。

② 支部ゴルフ大会 10月 2日（水）に、CPGカントリークラブにて挙行。

③ 東京香川県人会総会 11月5日（火）開催。同郷の方が大勢集います。

3. 広報活動 ① 広報紙「紫雲会東京」7号記念特集を発行。

② HP引き続き新たな情報発信に努める。

4. スポーツ、カルチャー活動 ① 表彰者の募集 ② 会員作品

展の開催 ③ 会報、俳壇、歌壇の充実 ④ 母校スポーツで東京大会時の団体戦応援

5. 基盤整備事業

① 支部会員の掘り起し ② 理事の拡充 ③ 会員名簿メンテナンスの充実

6. 80周年記念総会の開催 平成25年7月6日（土）に開催。

平成25年度第8回
ゴルフ大会のご案内

親睦・交流委員長 S32年卒 片岡英明

第8回大会をおなじみとなりましたCPGカントリークラブで開催致します。

紫雲会東京支部80周年を迎え、多くの腕自慢の方のご参加をお待ちしております。

年次のコンペに活用して頂いても結構ですので、お誘い合わせのうえご参加下さい。

記

1. 日時 2013年10月2日（水）集合 9時

2. 会場 CPGカントリークラブ 市原市川在974

電話 043613611251 クラブバス JR五井駅8時30分

高速館山道市原ICから15分 http://www.cpg.co.jp

3. 参加費 プレー費 約10,000円 参加費 4,000円

4. 表彰 支部長杯他多数 5. 申し込み先

① 幹事 片岡英明 電話&FAX 043612317839

② 支部事務局 漆原慎一 mail h-kataoka@icntv.ne.jp

電話 031556813320 FAX031556813310

6. 募集案内 6月「会報」に掲載。7月6日（土）総会で勧誘。

締切 9月15日（日）

今年やります!!

80周年記念「東北震災復興応援ツアー」

親睦・交流副委員長 S34年卒 山中イツ子

忘れかけている：2年余り経ちました。あの未曾有の東北大震災。あれから皆様が其々のかたちで震災復興応援を行っておられると思います。

愈々紫雲会東京支部も80周年記念として つぎの様に応援ツアーを実施致します。エールを届けに奮ってご参加ください。

日時 10月6日（日）

※予定 東京駅発 9時24分・大宮駅発 9時48分

行き先

東北復興応援ツアー（宮城県） 会費 13,000円（往復新幹線

東京⇄仙台＋牛たん定食＋震災地語り部バス付き）

集合 乗車ホーム 東京駅・大宮駅 各人直接列車に乗車解散 下車

駅※19時4分 行程 東京駅→大宮駅→仙台駅→昼

食（牛タン定食）→「復興応援語り部バス」→仙台駅→大宮駅→東京

駅 語り部バス行程

荒浜（荒浜小学校・慰霊塔）→名取関上（日和山・港・さいかい市場）→蒲生

※お断り 往復JR東日本の割安プランを利用しますが10月以降の冬季プランの入手が出来ない為 昨

年度10月の内容を参考にしました。若干時間の変更がありますのでご了承ください。8月初旬にJRの

冬季ツアー内容が決まり次第申込者宛ご連絡いたします。



80周年を祝って

平成17年以降の経過

支部長代行 S 32年卒 榎本恵一

東京支部の誕生の歴史は、昭和10年頃から始まっており、詳しくは平成19年6月1日発行の「紫雲会東京」創刊号で、「紫雲会東京支部発足から今日まで」：70余年史の記事があります。会報はホームページに毎号収録しておりますので是非ご覧になって下さい。今回は、それ以降の短い歴史を振り返ってみたいと思います。

平成12年に第4代支部長伊丹宏文さんより、第5代支部長溝淵利幸さんに引き継がれました。従来と変わらず支部長会社が全ての計画と実行の負担をしている状況でした。変化の兆しは平成17年からでした。東京支部の役員会で溝淵支部長より、東京支部活動を活性化したいとの発言がありました。しかし、口頭では皆賛成するものの行動をする人は皆無でした。暫くして溝淵さんより東京支部活動に協力してほしい旨の電話が私にあり、①総会の出席員数を増やしたい②その為には、会員相互の親睦と母校との関係を深めたいとお話したので、私からはやるからには③民主的で透明性のある組織的な支部活動を提案しました。丁度私もその年に会社を退職していましたので、少し時間もとれる状態でしたので検討する事としました。

高松高校のOB会である東京玉翠会の盛大な同窓会の噂は聞いておりましたが、事実を把握するため、同じ年次のよく知っている友人2名から情報を手に入れました。

そこから教わった事を基礎にして平成17年12月の役員会で東京支部としての改善案を提案しました。①総会は毎年7月第1土曜日に開催する②同期から年次幹事正副2名を選出し、東京支部からの連絡窓口とする③役員会とは別に支部長の諮問に答申出来る総務委員会（仮称）をつくる この案は玉翠会から学んだ事を基礎として真似たものでした。

役員会では、審議する以前に何故高OB会の真似をするんだ。といった意見もありましたが、溝淵支部長の東京支部活動を活性化するという方針の後押しで、案がとおり道筋が見えてきました。

武道とか、茶道に、「習・破・離」と言う言葉がありますが、良いものを真似て、その形が出来ると今度はそれを打ち破って、そして離れ新しいものを創る。という意味です。平成18年3月総務委員会（仮称）をつくり杉ノ内（S28卒）、上田（S28卒）、安西愈（S32卒）、榎本（S32卒）、造田（S36卒）、宮本（S38卒）、横山（S39卒）事務局を漆原（S55卒）の各氏を選出し、私が委員長となり、溝淵支部長の方針に基づいた活動を実施する事になりました。①会員動員増強・広報活動②親睦・交流活動③会則各種ルールづくり④芸術・文化・スポーツ表彰制度、等々責任者を決め活動をし始めました。いわば中間時点における創業を先ほどのような方々が強力に推し進めていったことが、今日の基礎づくりが出来たと思っています。

平成18年9月初期段階の活動が出来だしたので、総務委員会を発展的に解消し、新しく常任理事会を創り、第1回は、4つの委員会と、7月総会の反省、次回の対策、収支・予算化、新理事候補、常任理事候補、年次幹事候補の進捗状況、同窓会名簿・規定等の整備・保管等の審議し、支部長への意見具申をつくりました。

平成18年11月第2回常任理事会で前回の支部長へ意見具申した結果報告と新たに「親睦交流企画」「ホームページ企画」「平成19年度収支予算」等が検討され、溝淵支部長からは先輩・後輩の「よろず相談企画」が提案され、一応の形が整ってききました。

平成19年3月役員会で、支部長方針の後、企画案が審議されましたが、まず「紫雲会東京支部の会報」に集中して取り組むこととなりました。造田さんが責任者となり当初の会報を校正し、同じ箇所が3回目の校正をする、また違いが出てくる状態で、延々と校正の時間が続きました。造田さんと私と苦笑いの楽しい失敗光景です。

平成19年4月これまで常任理事で手分けをして該当者に電話を繰り返して行い、年次幹事候補を勧誘してきましたが、かなり欠員があるものの第1回年次幹事会を溝淵支部長の強力な後押しで実現する事が出来ました。今後は、この仕組みの精度を上げ、活用する事が出来て行けば東京支部の活性化が進みますが、まだ道

険しの状態です。これまでで分かった事は、卒業後、同期会を実施している年次と、やってない年次では大きく差がある事でした。従って、まず世話役を決め同期会を実施する事が年次幹事制度を円滑にしていく基礎となります。

平成20年3月溝淵支部長よりの発案で75周年記念総会を実施する事を役員会で可決され、常任理事会メンバーを中心に大童で取り組みました。この75周年記念総会から、会員の絵画・写真等の作品展も始まり出席数も前年の106名から126%増の134名と大幅に増えました。この総会で支部長の交代案が審議され第5代溝淵利幸支部長より、第6代安西愈支部長へと平成21年4月より実施されることになりました。そして、溝淵支部長より常任理事会議長を私より造田貞男さんへ変わり、私は、支部長代行と言う立場で支部長の補佐をすることになりました。この間、親睦・交流では、常任理事の努力により、ゴルフ大会や、バスツアーに積極的に参加され会員と同じ目線で行動している事は、皆さまお分かりだと思います。平成23年には、課題の「ホームページ」も開設され、会員主体の民主的な運営が形づくられつつある過程です。次の80周年記念総会が成功しますよう、望みながら、短い歴史を終わりたいと思います。

ここまでの事を書きますと、平成21年以降は、現体制の制度そして、安西支部長ですが、ゴルフ大会や、バスツアーに積極的に参加され会員と同じ目線で行動している事は、皆さまお分かりだと思います。平成23年には、課題の「ホームページ」も開設され、会員主体の民主的な運営が形づくられつつある過程です。次の80周年記念総会が成功しますよう、望みながら、短い歴史を終わりたいと思います。

「おい、誰か80周年の記念総会委員長をやってくれんか？」いつも東京支部で睨みを利かす榎本支部長代行が呼び掛けても、みんな「シーン」。「誰もおらんのか？今はシアが頑張つて

80周年記念総会・実行委員長の役割

実行委員長 S 36年卒 吉田勝昭

「おい、誰か80周年の記念総会委員長をやってくれんか？」いつも東京支部で睨みを利かす榎本支部長代行が呼び掛けても、みんな「シーン」。「誰もおらんのか？今はシアが頑張つて



「おい、誰か80周年の記念総会委員長をやってくれんか？」いつも東京支部で睨みを利かす榎本支部長代行が呼び掛けても、みんな「シーン」。「誰もおらんのか？今はシアが頑張つて

やっているけど、もうあんまり続かんて！」との発言に、出しゃばりの私が、「現二役や理事が全面バックアップしてくださるのならやります」と名乗りを上げました。「わかつてる。一致団結、全員野球で協力する」と安西支部長や造田議長も確約してくださったので引き受けた次第です。

その後、東京支部二役や理事との話合いの結果、基本的な項目が次のように決まりました。

1. 開催目的：

（1）紫雲会東京支部の会員相互の親睦を深め、何よりもこの総会に出席して良かったと思ってもらえるものにする。

（2）この記念事業を機会に新規会員（特に女性と若手年次）の増大を図る。

（3）80周年という伝統ある同窓会の大きな節目の年として位置づけ、従来のやり方に加え、革新的発想による動員のあり方を検討し、今後の東京支部活動の転換点とする。

2. 基本方針：

（1）女性会員およびクラブOB会員を増やせる役職委員の布陣とする。

（2）年次幹事を横糸にクラブ幹事を縦糸にして会員にアプローチする。そのため、母校とのコミュニケーションを良くし絆を深める。

（3）広報（会報＆ホームページ）体制も充実させる。

3. 参加者目標：2000名（H24年度は144名、約40%アップ）

この参加者目標2000名は初めての挑戦であり、新規参加の女性、若い年代の人への斬新なアプローチがかかせません。そこで「女子茶話会」の会合、クラブOB会の推進のため、まず女子会、クラブ単位のリーダーを決めて縦の絆を深める体制を作っていました。

また、会場も今までは溝淵利幸最高顧問のご厚意で会場費、音響設備、看板料などを無料提供していただいていたが、収容人数の制限があり、有料の会場になりました。いろいろな新たな課題や困難はありましたが、諸先輩や同僚、後輩の全面的な支援を得て、女性や若い世代の参加増で総会が成功すると確信しています。



高校バレー全国大会で奮闘中の高商チーム



高校バレー組み合せ表の前で応援団OB一同



第35回全国高校柔道選手権大会 日本武道館



「東京スカイツリー見学」前の帝国ホテルにて

再生紙を使用しています。



第7回ゴルフツアー参加者一同



年次幹事会一同

東京支部創立80周年と「紫雲会東京」記念特集を祝して

最高顧問 S 28 年卒 溝渕利幸



表記の件、誠に
おめでとうござ
います。紫雲
会東京支部は昭
和初期に創立し、

第二次世界大戦後の数年間は休部し、昭和二十年代の初期に再出発し、正確な記録は現存致しておりませんが、間違いなく八十年以上は経過しております。その間に同窓会員の親睦と母校の名誉を高め、発展に寄与した足跡は大きく輝かしいものがあります。各界各層で活躍し、指導的立場で日本のために貢献した人材を輩出いたしました。母校と紫雲会東京支部は、私たち会員の誇りであります。

会の初期の理念は現存し「大河」として、八十年を迎えました。素晴らしい伝統、華やかな歴史の紫雲会東京支部も、時の流れで価値観も多様に変化し、社会構造や経済環境

紫雲会東京支部80周年記念

紫雲会会長 S 38 年卒 真鍋健彦



紫雲会東京支部が創立80周年を迎えられましたこと、心から

お祝い申し上げます。安西支部長をはじめ、支部の皆様には日頃から紫雲会に対し深いご理解、ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。また東京支部発展の為に皆様のためまぬ積極的な努力に対し感謝申し上げます。

東京支部80年の歴史で、特に東京支部は数多くの優秀な人材を各界に輩出されてきました。

その中で昭和10年頃、鈴木祥枝氏（元東京海上社長）、松本昇氏（元資生堂社長）、鎌田正明氏（元商工中金

も大資本主義と国際化になり、オーナー経営者は出て来にくくなりました。従って、全員参加の会員による会員のための民主的組織運営にして、オープンで全員参加の精神で、年会費もお願いしました。会も明るく楽しい親睦行事を實行し、文芸スポーツ娯楽等会員が楽しみたい事を何でもやりましようとお願ひ致しました。

現支部長の安西 愈氏の指導のもと、従来の守るべき伝統と新しい施策を實施し、その結果、私は仕事の関係で多くのOB会を知っておりませんが、その中でも模範的なクラブになつており、自慢の紫雲会東京です。現在運営に携わっている関係役員諸氏のご尽力と、会員のご理解ご協力、又紫雲会本部や各支部、母校のご支援、ご指導が相まつてのことで、ご一同様に心より厚く御礼申し上げます。

豪華絢爛ではないが、名実共に堅実で豊かな紫雲会東京支部になった事に、心よりお祝いを申し上げますと共に、今後とも従来に変わらせず、ご理解とご協力ご指導をお願い致し、お祝ひのご祝辞とさせていただきます。

理事）が中心となり高商同窓会としてスタートし、その後支部長として鈴木祥枝氏（明治36年卒）、鎌田正明氏（明治38年卒）、岡内英夫氏（大正15年卒、元資生堂社長）伊丹宏文氏（昭和12年卒、元フジコピアン会長）、溝渕利幸氏（昭和27年卒、高松商事会長）そして現在6代目として安西愈氏（昭和32年卒、弁護士）がその

伝統を守り磐石な東京支部を築き上げてこられた訳ですが、そのご尽力に対し敬意を表する次第であります。私も今から46年前社会人の第一歩

を東京でスタートしましたが、右も左もわからない私にとって大変心強かったのが、先輩達（高商卒業生）のご支援でした。

特に父（14年卒）の友人である岡内英夫氏（3代目支部長、元資生堂

紫雲会東京支部
創設80周年を祝って

大阪支部長 S 30 年卒 多田 孝



紫雲会東京支部創設八十周年を心からお祝ひ申し上げます。

東京支部の誕生は母校高商の卒業生で世に出て成功した誇るべき先輩の多くが東京支部創設に関与され、立派な支部が誕生の歴史を大阪支部の先輩、母校の校長先生から聞かされました。東京には当時、東京海上火災保険の社長、鈴木祥枝、資生堂の社長、松本 昇、資生堂取締役の岡内英夫先輩等は現役として活躍された時でもありました。

その誇るべき伝統を引き継がれ、東京支部は前任の溝渕利幸支部長、現、安西 愈支部長、榎本恵一支部長代行を中心に近年は支部の活性化に重点を置き支部運営を行われ、会報「紫雲会東京」を連続して発行され、今年は「記念特集号」「紫雲会東京」七号紙がタブロイド版全十面（カラー刷り）で発行される事、日

社長）には「常に母校と共に自分はある。その誇りをもって仕事に当りなさい」と激励されたことを未だ忘れることが出来ません。先輩方の深い思いやり絆に感謝すると同時に母校の有難さを痛感いたしました。

高松商業の卒業生は明治36年の第一回卒業生から今年で33,808名になり、多くの卒業生が各方面で活躍しています。これからも皆様の心の中に「母校を愛する心」「ふるさとを愛する心」を残し紫雲会発展の為にご支援いただきます様お願い申し上げます。最後にありますが、東京支部の80周年のお祝いと今後益々の発展並びに同窓会会員皆様のご健勝を祈念して挨拶いたします。

頃は会員相互の親睦を図る為、各種行事を催されて居る事は東京支部が如何に充実され、会員皆様が東京支部に在籍される事に誇りと喜びを感じて居られる声を耳にし、我が大阪支部も東京支部を見習い支部運営により一層力を入れ、北村名誉支部長の指導もあり、今では親睦行事として年二回ゴルフコンペ、歩こう会春秋その他囲碁、マージャン、詩吟を適時開催するまでになりました。これからは東京支部と、大阪支部は紫雲会発展の両輪として切磋琢磨し、卒業生の銚（かすがい）としての使命を果たしたいと思つて居ります。紫雲会の支部の先輩、東京支部の更なる発展と、母校の限らない発展を願つてお祝ひのご挨拶に致します。

紫雲会東京支部
創立80周年に寄せて

香川県立高松商業高等学校校長 横山賢治



東京支部の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さらに、このたび紫雲会東京支部が創立80周年を迎えましたこと、誠に御慶び申し上げます。これもひとえに先輩方の築いた伝統を受け継ぎながら、安西支部長様を中心に心を一つにして高商への思い、ふるさと香川への思いを積み重ねてきた結果であると感激し、皆様方のご努力に敬意を払う次第です。

また、昨年11月からの雨天練習場建設事業の実施に当たり、物心両面から格別のご支援を賜り、誠にありがとうございます。しかし、募金活動につきましては、まだ目標額を達成することができておらず、今後、学校や卒業生が協力し、高商生のために何とか完成にこぎ着けたいと思いますので、さらなるご協力をよろしくお願い申し上げます。

現在、「部活動の高商」「就職も進学もできる高商」を合言葉に、生徒たちは、高い志を掲げ、勉学に、資格取得に、部活動に日々打ち込んでおり、その成果には目を見張るものがあります。特に女子ハンドボール部は、昨年のインターハイ、国体で全国優勝の2冠を達成し、香川県民からも賞賛され、他の部もハンドに続けと日々研鑽に励んでいます。

校歌に「いざや登らん希望の高嶺」という一節があります。高商の良き伝統を受け継ぎながら、教職員・生徒全員が高い志を掲げ、これまで以上に、地域社会や保護者から信頼される学校となるよう努力して参りますので、ご支援・ご指導をよろしくお願い致します。

紫雲会東京支部の益々のご発展並びに会員の皆様方のご健勝を祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

学校だより

香川県立高松商業高校教諭 S 63 年卒 小西裕樹



東京支部の皆さん、春高バレー・柔道の全国選抜大会での

温かいご声援ありがとうございます。お陰様でバレーは全国でベスト16と好成績を残すことが出来ました。今回も全国に出場した部活が多いため主な報告のみをさせていただきます。

夏の全国高校総体において、ヨット部がセーリング女子FJ級ソロ競技（藪内万里子・関友理恵組）で5位、ボクシングの澤井達希君がライト級でベスト8の成績を残しました。そして、ついにハンドボール部女子が、堅守速攻のスタイルを貫き8年連続24度目の全国総体にして悲願の全国優勝を

勝ち取りました。また、続く岐阜国体も制し2冠という快挙を成し遂げたのです。春の全国選抜大会ではバドミントン女子が団体ベスト8、個人で木場叶華さんがベスト8という素晴らしい成績を収めました。

文化部では、吹奏楽部が第40回マーチングバンド・バトントワールリング全国大会において銀賞受賞、そして、珠算電卓部が第59回全国高校珠算・電卓競技大会において、珠算個人種目別応用計算競技で藪木千夏さんが3位、電卓個人総合競技で千頭香苗さんが3位と昨年に続いて素晴らしい成績を残してくれました。目新しい話題といえば、書道部が、近年注目されている全国書道パフォーマンス甲子園に出場しました。部員も30人近く在籍しており、休日も熱心に練習しています。その活動が認められ、高松市からの依頼で今年の高松市成人式のオープニングで、パフォーマンスを披露することになったのです。

卒業生では、松永昂大君（平成19年卒）が、社会人の大阪ガスを経て千葉ロッテマリーンズにドラフト1位指名されました。松永君は最速152キロのストレートと、斜めに鋭く曲がるスライダーが武器の左のスリークォーターです。開幕戦にも起用され、4月9日の対西武戦では、逆転した直後の8回に、1死一二塁のピンチで登板し、初のお立ち台にも上がるなど、すでに、中継ぎとして1軍で活躍しています。ぜひ、新聞やスポーツニュース等で松永君の活躍をチェックしてください。また、先発ではないので、いつ投げられるかは予想しにくいのですが、一度千葉マリーンスタジアムに応援に行かれてはどうでしょうか。

表彰者挨拶

S56年卒 築地佐和子（雅号・春琴）



この度は、紫雲会東京支部創設80周年記念の年に表彰者に選ばれました事、深く感謝致します。

ありがとうございました。

私は、5歳から香川県の「青龍云」に所属、鶴川硯山を師匠とし20歳まで勉強に励み20歳の時に師匠に、【春琴】の雅号を頂きました。

現在、春琴書道教室として師匠から頂いた雅号を大切に、80人の門下生の指導を大泉学園の駅前で行っております。先日、「大泉学園 Walker」で教室の記事が掲載されました。高松商業高校時代は、書道部に在籍し、尾形和代先生に指導をして頂きました。

高商時代の経験が、書道塾を開設する大きな礎となっております。書道合宿、古典から篆刻作品まで様々なジャンルの作品、パネル製作など、書道をやることの楽しさを書道部では教えてもらいました。字を書く事が少ない時代になって参りましたが、筆で字を書くという事の楽しさを伝えていければと思います。2005年からはデザイン書道の勉強も始め、2012年10月には、京橋ギャラリーくぼた別館で個展「Mother」を開催することが出来ました。2011年に亡くなった母を想い、故郷高松の想い出を書で表現することが出来、多くの方に足を運んで頂きました。現在、書道塾とは別に、経営セミナーの講師や、毎年高校の短期集中講座もやらせて頂いております。書道の楽しさを、出来るだけ多くの人に、そして若い世代に伝えていく事が、私自身の使命であると思っております。2年毎に、書道塾の社中展を開催し、自分自身も、2006年

から毎年、東京書作展、産経国際書展、インテリアの書展覧会と出来るだけ展覧会への出品をしております。今年2013年は、念願であった本「Mother」すべての母に：書で伝える母への感謝の想い」を発売する事が出来ました。そして、台湾での作品販売と世界に向けての第一歩を踏み出します。この表彰を誇りに思い、更なる活躍をしていきたいと思っています。

築地佐和子さんのプロフィール

築地佐和子氏（S56年卒 書道）は5歳から書道を始め高松商業では書道部に在籍し、いかに活躍されました。卒業後は勤めながら努力し12歳で「春琴」の雅号を授けられました。

その後子育て等が一段落してから再び学び、各種の公募展に応募して連続入選するなど輝かしい成績を収めました。同時に書道塾を開き80名程の塾生指導を通して地域に貢献することともに、各種講座で講師をつとめ多くの方を指導しておられます。

最近 は書道家という枠から飛び出し空手道で身体を鍛えながら見事に文武両道を達成する高商レディであります。

80周年記念総会の
 動員部会長を担って
 動員部会長 S33年卒 関

動員部会長 S33年卒 関邦義



紫雲会東京支部
は今年80周年の記
念すべき節目の年
を迎えます。創設

以来母校愛、郷土愛に燃えた先輩諸氏の努力の賜物で東京支部は今や組織だった活動が出来るまでに成長し、しっかりと東京に根を下し、一步一步着実に発展をして参りました。今回この記念すべき総会を盛大に開催し、これを契機に伝統ある高商OB会が益々活発に継続的な発展をして行く為の出発点とすべく、300名以上収容出来る会場を用意致しました。最大の課題は200名以上の出席者を確保する事であるが、これまでの総会出席者は130名前後で推移しており、如何にして、多数のOBの方々に参加して頂けるか、これが関係者の最も心配の種であり、並大抵でない事は誰しも十分承知していた。

この様な状況の中、関係者の一員として、ない知恵を絞り一つの提案をした。これまでの様に東京在住の会員

平成24年度 紫雲会東京支部総会 出席者名簿

[illegible]

卒業年度	氏名	卒業年度	氏名	卒業年度	氏名
昭和21年	◆ 豊嶋 利夫	昭和35年	石川 由紀子	三木 孝	準一
26年	◆ 上田 康夫	36年	石川 憲造	近藤 博子	美恵子
28年	◆ 三原 博仁	36年	○ 寛 昭	大谷 好典	美恵子
28年	◎ 清淵 修三	36年	○ 藤井 芳徳	大谷 美枝	美恵子
28年	◆ 若宮 利幸	36年	◆ 鈴木 貞男	東 裕幸	美恵子
29年	◆ 若内宅 昭夫	36年	☆ 達島 武司	岩井 野	孝
29年	◆ 寿久子	36年	◆ 高島 邦宏	菅野 忠博	孝
29年	◆ 三平田 久一	36年	◆ 橋 勝昭	藤田 康男	孝
30年	◆ 片岡 清	36年	◆ 吉田 勝	藤田 和信	孝
31年	◆ 佐々木 昭幸	36年	◆ 杉本 伊佐子	増田 裕一	孝
31年	◆ 佃 昭	36年	◆ 沢田 晴代	岡本 裕美	孝
31年	◆ 簡井 文男	37年	◆ 飯間 勝	岡本 裕美	孝
31年	◆ 松本 二郎	37年	◆ 小原 誠	山口 幸治	孝
31年	◆ 山田 朋子	37年	◆ 加藤 勝利	三村 圭介	孝
31年	◆ 原福 恵美子	37年	◆ 加藤 清司	尾崎 行雄	孝
32年	◆ 安西 彰	37年	◆ 島原 俊二	今當 文雄	孝
32年	★ 安西 恵一	37年	◆ 地下 清	福西 裕美	孝
32年	◆ 榎本 恵一	37年	◆ 軒原 孝之	清岡 龍彦	孝
32年	◆ 大野 勉	37年	◆ 藤岡 浩二	○ 萬納 典久	孝
32年	◆ 片岡 光雄	37年	◆ 宮本 勝	○ 秋山 昌彦	孝
32年	◆ 佐々木 修造	37年	◆ 三好 勝	◆ 榎谷 昌彦	孝
32年	◆ 佐々木 英夫	37年	◆ 山本 利夫	◆ 藤岡 正樹	孝
32年	◆ 谷本 清彦	37年	◆ 若石 夫	◆ 竹内 義高	孝
32年	◆ 谷本 福市	37年	◆ 大石 潤一	◆ 漆原 貞治	孝
33年	◆ 安西 公春	38年	◆ 田中 賢一	◆ 生駒 真澄	孝
33年	◆ 木下 弘吾	38年	◆ 西尾 久史	◆ 大田 達郎	孝
33年	◆ 柴原 崇文	38年	◆ 森山 文一	◆ 須田 賢二	孝
33年	◆ 関 邦義	38年	◆ 渡谷 皓一	◆ 築地 和子	孝
33年	◆ 中西 勲	38年	◆ 坂口 忍	◆ 田井 範子	孝
33年	◆ 吉川 和子	38年	◆ 宮本 洋子	◆ 池田 高広	孝
33年	◆ 小畑 紀子	38年	◆ 神内 征子	◆ 池田 昌	孝
33年	◆ 松村 真志子	38年	◆ 湊 晴美	◆ 田所 秀正	孝
34年	◆ 海田 朗	39年	◆ 池田 政廣	◆ 二村 健一	孝
34年	◆ 多田 正美	39年	◆ 入谷 稔	平成 11年	博光
34年	☆ 山中 イツ子	39年	◆ 大森 正男	20年	秀佳
34年	◆ 岡田 行正	39年	◆ ☆ 北條 勇	21年	大毅
35年	◆ 岡本 昭次郎	39年	◆ 松濱 貴征	元校長	太健
35年	◆ 橋 祐三	39年	◆ 横山 政輝		
35年	◆ 高島 保雄	40年	◆ 太田 忠		
35年	◆ 多田 雄洋	40年	◆ 國方 伸二		
35年	◆ 宮本 安洋	40年	◆ 鈴木 正泰		
35年	◆ 宮丸 玲子	40年	◆ 高橋 生市		
35年	◆ 山上 晃子	40年	◆ 谷川 茂		
35年	◆ 福家 貴美	40年	◆ 藤村		

★印：支部長		男性	女性	計
◎印：最高顧問	来 賓	7	2	9
◇印：支部長代行	一 般	106	27	133
☆印：副支部長	21～29歳	2	0	2
◇印：理 事	20歳まで			0
*印：事務局員	新入会員			0
		115	29	144

	男性	女性	計
来 賓	7	2	9
一 般	106	27	133
21～29歳	2	0	2
20歳まで			0
新入会員			0
計	115	29	144

に出席案内を出し、出席してくれる事をひたすら待ち、部分的に電話等で勧誘活動をすると言った方法では同じ繰り返しになる。私の提案は少しでも郷土や母校に愛着があり、何がしか紫雲会に関わりのある方を明確にし、その方々に80周年記念総会への勧誘状を差し上げ、同時に出席の依頼活動を組織的に行なうことであつた。提案者は常に率先して実行する事が、東京支部の伝統であり、動員部会長の任を受け動員部会を立ち上げて過去の総会出席者、県人会参加者、年次毎の推薦者、女子会やクラブOB関係等から名簿を拾い集め、動員部会のメンバーの努力もあつて4月中旬には700名強の80周年記念総会勧誘者名簿が完成し、直ちに具体的な勧誘活動を開始した。

動員部会長として日々結果のプレッシャーを常に感じながら200名以上の出席者を達成する事を夢見つつ、全力で臨んでおります。皆様方の暖かいご支援を心よりお待ち致しております。



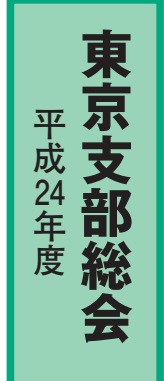
多田孝紫雲会大阪支部長ご挨拶



真鍋 健彦 紫雲会会長ご挨拶



安西 愈 東京支部長ご挨拶



溝渕利幸最高顧問ご挨拶



小田良三さん(S37年卒)の表彰式



横山賢治学校長ご挨拶



昔の可憐な乙女たち



ビンゴゲーム風景



ジャンケンゲームの熱戦風景



S51,52,53年卒業の皆さん



S42,43,46年卒業の皆さん



S38年卒業の皆さん

日産の新しい“軽”自動車。

日産「DAYZ(デイズ)」

新型日産DAYZ(デイズ) 新型日産DAYZ(デイズ) ハイウェイスター

代表取締役会長 真鍋 健彦 (昭和38年卒)

香川日産自動車株式会社

〒760-0072 香川県高松市花園町1丁目1番8号 ☎0120-230057

安西法律事務所

弁護士 安西 愈

(S32年卒)

〒104-0061
東京都中央区銀座3丁目4番地1号大倉別館3階
TEL 03-3563-3225~7
FAX 03-3561-2446

創業38年 個を大切にしたいマイレストラン

日本料理・イタリア料理・フランス料理

ご家族でのご会食、同窓会、クラス会等のお集まりにご利用ください。
お人数様に合わせて洋風、和風の個室もご用意いたしております。

代表取締役会長 溝渕 利幸 (昭和28年卒)

銀座 **Sun-mi** 本店 〒104-0061 東京都中央区銀座6-3-9
TEL. 03-5568-3300 (総合受付)

銀座 並木通り店・銀座 7丁目店・横浜 伊勢佐木町店

お問い合わせは
大銘酒 横濱
伊東酒造株式会社
東京都中央区月島4-19-14
TEL 03-3533-2231
HP: <http://yokobue.co.jp>

Asahi アサヒビール

洗練されたクリアな味。辛口。

SUPER "DRY"

Asahi 生

スーパードライ 生ビール

ビール 飲酒は20歳になってから。飲酒運転は法律で禁止されています。すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社

香川の山田家から
ニッポンの山田家へ

田んぼ本陣 山田家

代表取締役社長 山田 勲 平成6年卒

東京スカイツリータウン・ソラマチ6F

Sotomachi

ふるさと「香川県」情報

香川県東京事務所長 木村清貴



紫雲会 東京支部が創設されて80年を迎えらるること、誠におめでとうございます。心よりお慶び申し上げます。

さて、ふるさと香川県の状況をお伝えします。

一昨年の発表以来、全国的に反響を呼んでいる「うどん県」。それだけじゃない香川県」プロジェクトは、一過性に終わらせないために、昨年もうどん県公式パスポートの発行、うどん県アートコンペティションの開催、タレントの加藤茶さんを特別ゲストにお迎えしたプロモーションビデオ（続編）の制作などに取り組んできました。

栗林公園では、昨年7月から南湖周遊の和船を就航させています。掬月亭や偃月橋はじめ、船上から見る庭園の眺めは格別のものと思います。また、今年3月に、県産品の展示販売などを行う物産館「栗林庵」を公園東門横にオープンし、来園者以外の方も気軽に利用できるようにしています。

さらに、今年3月から「瀬戸内国際芸術祭2013」が開幕しています。2回目となる今回は、会期を春(3/20～4/21)、夏(7/20～9/1)、秋(10/5～11/4)の3シーズン制とするほか、前回会場となった7つの島に加え、中・

西讃の5つの島が仲間入ります。国際線では、今年の3月21日から高松・台北線が就航し、ソウル線、上海線

に続く3つ目の国際路線が誕生しました。

高松丸亀町商店街では、昨年4月にマンションや店舗、ホテルなどの複合施設「丸亀町グリーン」がオープンしました。丸亀町の南端に位置するこの施設は、三越・高松丸亀町壱番街と天満屋の間点にあり、両者を結び回遊性を生み出す拠点となるものです。四国発・香川発のお店も多く出店しています。

今年の4月、世紀の大事業「瀬戸大橋」が開通して25周年を迎えました。今後とも、交流入口・定住人口の増加など、ふるさと香川を元気にする取り組みにご支援をお願いいたします。

事務局だより

● 物故者

昭和17年卒	河部 良治	様
昭和20年卒	吉馴 正	様
昭和35年卒	馬場 和臣	様
昭和35年卒	立崎 正秀	様
昭和36年卒	濱口 賢治	様
元教諭	豊沢 豊雄	様

○ 今回は80周年記念特集号として、東京支部の歴史、現組織、活動等について改めてご紹介させて頂きました。

○ タブロイド版、10面の本紙特集号は多数の執筆記事、直近の収支状況、紙面のレイアウト等の確認、チェックをして、更に加筆、修正を都合3回の校正で印刷される。この校正作業は7人(委員6名、印刷業者1名)で精力的に実施しました。

○ 平成25年度の年会費、寄付金は6月末までにお支払下さるようお願い申し上げます。

紫雲会東京支部組織図



讃岐の文化遺産？ 優美な姿の讃岐富士

東京支部

俳壇・歌壇

○現代川柳

- ・ S 32 年 卒 安西 愈様
- ・ 人生の支え校歌に泣いた夏
- ・ 叱られた教師いたから今がある
- ・ 母校春 校風昔のまま生きる
- ・ クラス会 昔のマドンナ紅うすく
- ・ 同窓会 青春満開惚けを止め

○川柳・俳句・短歌

- ・ S 33 年 卒 吉川俊夫様
- ・ うれしやな母九十六の桜観る
- ・ 友の家訪のう道端に彼岸花
- ・ 遠目には辛夷か木蓮決めがたし
- ・ 弥生の空は白蝶の羽化
- ・ 若きより夢追いかけし古希過ぎて
- ・ まだ追う夢のあるぞうれしき
- ・ 痛ましき記事ばかり載るしんぶん
- ・ に清らに開く水仙包む
- ・ S 36 年 卒 吉田勝昭様
- ・ 医師よりも看護師にたよるお年寄り
- ・ 心こめサヨナラ交わすクラス会
- ・ 酒代をうじやうじやいうな化粧台
- ・ 飲み代が薬に代わる歳になり
- ・ オンチでもこれだけはしゅ特技だよ

- ・ S 39 年 卒 鈴木 康様
- ・ 友は巴里 吾は庭落葉掃いてをり
- ・ 落葉踏むたび悲しみの深まりぬ
- ・ 三代の女ならびて手火花す
- ・ 見栄をはる気力失せけり着膨れて
- ・ 逆光の富士染まりゆく冬夕焼

○五行歌

- ・ S 35 年 卒 福家貴美様
- ・ ゆつくりと
- ・ 時を刻んで三十半ば
- ・ 姪の結婚の知らせ
- ・ 飛び立つように返信する
- ・ 出席の二重丸

東京香川県人会だより

東京香川県人会理事 S 32 年 卒 榎本恵一

平成24年11月5日(月) 東京會館で「東京香川県人会総会」が開催された。

例年、17時30分前後が、一挙の受付で混乱をするのですが、今年は、紫雲会東京支部から北條、池田、小林、小畑、関、川田さんの6人、他の同窓会からも応援が有り、混乱

会員作品展 作品募集

- 絵画 出品点数 3点以内 大きさ 30号まで
- 写真 出品点数 3点以内 大きさ 全倍まで
- 書道・版画・工芸 等 出品点数・大きさ 相談

- 申込期限 6月24日(月)
- 申込方法 左記へFAXまたはTEL
- ・ 絵画 片岡英明FAX/TEL 0436・23・7839
- ・ 写真 中西 勲FAX/TEL 042・592・7407
- ・ 書道・版画・工芸 等 漆原事務局長に確認ください。 TEL03・5568・3320

- (注) ①額装・パネル等の寸法通知のこと
- ②多数応募の場合、展示数を調整させていただきます

- ・ 書道・版画・工芸 等 漆原事務局長に確認ください。 TEL03・5568・3320
- ・ 絵画 片岡英明FAX/TEL 0436・23・7839
- ・ 写真 中西 勲FAX/TEL 042・592・7407
- ・ 書道・版画・工芸 等 漆原事務局長に確認ください。 TEL03・5568・3320

- (注) ①宅急便利用の場合 右記へ 5日(金) 13時配達指定
- ②吊下げひも取付けのこと
- ・ 展示 搬入後出品者全員で実施
- ・ 撤去 総会終了後全員で実施
- ・ 搬出 サンミ高松7丁目店で受渡
- ・ 受渡期間 7月7日(日)～8日(月)

- ・ 法善寺さんへ行かれますか
- ・ 地図を覗き込み
- ・ 教えてくれる大阪の人
- ・ 路地の打水のような
- ・ さわやかな笑顔で

者として、紫雲会副支部長の吉田さん推薦の高松市出身、「龍吟」を経営している山本征治さんが紹介された。

今回のアトラクションは、高松商業、昭和59年卒業の「別府葉子」さんで、シャンソンを歌い、好きな方は椅子を前にもつていき聴き惚れておりました。今回の特筆すべき事は、同窓会ごとの参加員数で、前回から、出席ハガキに同窓会名を書くようにしましたが、高松商業39名、高松高校38名、丸亀高校35名、観音寺一高15名、高松一高14名、他校は11名以下となっており、皆さんに動員の感謝を申し上げます。従来、県人会の窓口として、私が担当しておりましたが、かねてよりの「香川県人会の会則」の改定が私中心にやってきましたが、ほぼ目鼻が付きましたので、私は、幹事を辞め、北條さんに引き継いで参りたいと思っております。北條さん宜しくお願い致します。尚、今年の、県人会総会は11月5日(火)18時より開始となります。永年親しんで参りました東京會館も建て替え工事で、2年間使用出来ず。来年以降代替の会場が必要になってきます。

総会以外にも「さぬきふれあいコンサート」を支援、次回7月13日(土)15時会場は、東京さぬき倶楽部 大江戸線麻布十番駅下車 問合せ先 東京香川県事務所(電話03・5212・9100) 香川県出身の若手音楽家を県人会として応援しております。



足どり② 判断基準

支部長代行 S 32 年 卒 榎本恵一



前回は、船場の卸売業から、スーパー・シロに入社するまでの事を書きました。

1969年(S44)「商業を通じて地域社会に奉仕しよう」と言う理念の同じ小売業、オカダヤ、フタギ、シロの3社が合併し、商業の近代化を実現するため、ジャスコという新しい会社名となりました。当時、年商が400億円規模となり、米国の進んだチェーンストア企業へ脱皮できるよう挑戦をしていくことになりました。

3社の従業員の認識や価値観を統一していくため、資格試験制度を導入し、自らが挑戦していく企業風土づくりを段々と醸成していきました。例えば、主任、課長、部長になるためには、必ず資格試験を受け、現在の業務の実績や面接も受けて、合否が分かるよう

になりました。一方、店長や商品部員は、別途の店長セミナー、商品部員セミナーに受験し、1年間の教育期間を修得して、その職に就くように改まりました。

企業風土として上位職を望む者は、自己啓発により挑戦していく風土が出来ました。合併後少し落ち着いた1978年(S53)、新しく制度発足したジャスコ大学院を受験し、合格。1980年に卒業をしました。教授陣は多岐にわたり、例えば、東洋大・川崎教授の流通業とマネジメント、明治大・三上教授の労働法、早稲田大・本明教授の産業心理学、同大・小林教授の広告学、横浜市立大・土屋教授の経営学、大阪大・木内教授の財務諸表論九州大・三隅教授の行動力学論等、一流大学の教授陣17名による受講で、仕事の合間の三泊四日、24カ月であり、精神的・肉体的にもハードでした。26名入学した内、18名の卒業と言う厳しいものでした。それまでと違って、専門的知識も加わり、論理的に俯瞰的な思考をすることが出来るようになりました。

東京香川県人会第95回定期総会のご案内

今年も、「東京香川県人会定期総会」を盛大に開催いたします。毎年、たくさんの高松商業高校OB・OGの方々にご参加いただき、総会を盛り立てていただいております。今年も、ぜひ、皆様お誘い合わせの上、お越しくださいますことを心より願っております。

- 開催日時 平成25年11月5日(火) 18時
- 会場 東京會館 9階「ローズルーム」(千代田区丸の内3-1-1)
- 次第 総会、アトラクション、懇親会、お楽しみ抽選会、さぬきうどんコーナー、県産品の販売コーナー等々郷土の話題が盛りだくさんです。 ※全員に香川県のお土産を用意しております。(お土産は、福袋形式のお楽しみ袋です)

参加費 7,000円(学生 3,000円)

開催案内は、9月中旬に送付する予定です。ホームページにも掲載します。 <http://www.1abiglobe.ne.jp/kagawa-kenjin/index.htm>

東京香川県人会にご入会いただくと、毎年ご案内を差し上げます。老若男女大勢の皆様のご参加とご入会をお待ちしています。

【お問い合わせ先】東京香川県人会事務局 電話 03・5212・9100 E-mail tkagawa-kenjin@khh.biglobe.ne.jp

1982年(S57) 私が仙台に赴任中の出来事ですが、私の進路を大きく揺さぶる出来事がありました。60歳になり人事担当者を辞めた常務でジャスコ創業者の一人である小嶋千鶴子名譽顧問が、4月に新組合員のために講演に来られるので、空港にお迎えに行った車中で、「君は取締役候補になつてゐるが、取締役になると会社が減益になつた時、報酬は返上出来るか?そのためには家族が1年間生活できる位の貯金がありますか?」そして、「会社が赤字になると辞任をする事が出来るか?」のきつい質問でした。一方、馬にニンジン、猫に鰹節のような話であり、思わずその覚悟はあります。と申しました。眼力の強い目でジロリと私をにらみ、本当だな!と念を押されました。そして、上位職になつて物事を判断する場合に、次の基準で考えればよい。「面的でなく多面的に、表面的でなく根源的に、短期的でなく長期的に」と言われました。5月の株主総会で新任取締役は3人で、私以外の2人の所へも、小嶋さんは同じ話をされた。事前に二人から連絡がありました。この判断基準は、その後の私に素晴らしい考える基準を与えてくれました。本当に感謝です。当時、私は、ハードカバーで月に3冊から4冊は読破しておりましたが、本屋で何気なく手に取つた中に安岡正篤さんの「運命をひらく」本の中にその言葉がありました。小嶋千鶴子さんは、ジャスコの人事政策・教育政策の基礎を築かれた方で、基軸がブレず、人間として魅力の溢れる厳しい方です。反面、細やかで真つとうな事には、幾らでも相談にのり、正しい方向を示す羅針盤のような方で、現在、陶人形を作つておられ、三重県菰野町に自費で、パラミッタ・ミュージアムを創られ、自然に溶け込んだ生活をされております。「教育は社会福祉である」、名言を残され、今は表面には出ませんが、イオン(ジャスコ)の良心的存在だと思つています。

トピックス

スポーツ情報

会報委員 S33年卒 中西 勲

①春の高校バレーに高商女子出場16強入り

第65回全日本バレーボール高等学校選手権大会が、平成25年1月5日から「さいたまスーパーアリーナ」で開催され、母校の女子バレー部が出場し初のベスト16に入った。戦績は1回戦「近江兄弟社学園」に2-0、2回戦「市立川越」に2-1と快勝。

3回戦はベスト8を賭けて優勝候補の強豪「熊本信愛女学院」と対戦1セット17-25、2セット24-26で善戦するも惜敗しました。

なお昨年と同様紫雲会東京支部有志による応援団が結成され、3日間で延30名（女性2名）が杉ノ内氏のリードで熱烈応援しました。

また、試合前日には東京支部の安西 彰、中西常任理事が選手宿舎ホテルを訪問し激励と紫雲会東京支部と有志からの「御祝い金」を贈呈致しました。（4面に写真掲載）

②全国高等学校柔道選手権大会に高商柔道部 男子、女子共に個人、団体戦に出場

第35回全国高等学校柔道選手権大会が平成25年3月19日、20日「日本武道館」に於いて開催され、母校の男・女柔道部が出場しました。

3月20日「男・女の団体戦」が行われ、女子は1回戦滋賀の「伊香」と対戦、接戦の末代表選手による試合で善戦及ばず涙を吞みました。男子は1回戦秋田「本庄」に快勝、2回戦は新潟「豊栄」と対戦するも惜敗しました。

当日は早朝の試合でしたが、紫雲会東京支部より10名（女性1名）が応援しました。

試合の前日、東京支部より柔道部

OBの久保理事同川田常任理事及び安西彰常任理事吉川常任理事の4名が宿舎を訪問、激励と紫雲会東京支部及び有志からの「御祝い金」を贈呈致しました。

（4面に写真掲載）

③高商女子ハンドボール部 全国大会で2冠!!

高商女子ハンドボール部が平成24年「北信越インターハイ」優勝に続いて「岐阜国体少年女子」では2冠の重圧をはねのけて、有力チームを連破し初優勝に輝きました。

なおこの快挙により、「四国新聞スポーツ賞」を受賞致しました。



展示会風景①



展示会風景②



太田 郁治郎氏(S56年)写真



築地佐和子氏(S56年) 岩崎 智雄氏(S32年)



柴原 昇氏(S33年)木工

平成24年度
東京支部展示会風景



中西 勲氏(S33年)写真



谷本 清彦氏(S32年)写真



関 邦義氏(S33年) 写真
安西 公夫氏(S33年) 写真



長尾 利之氏(S31年)油彩



片岡英明氏(S32年)油彩



(左)若宮利夫氏(S37年)版画

あしたを、つなぎ——
安心の輪を拡げる

四国警備保障株式会社

代表取締役社長 木村 耕作（平成 3年卒）
専務取締役 木村 玲子（昭和40年卒）

本社 香川県高松市六条町1-9-1
☎(087)865-0110代

http://www.@shikoku-keibi.co.jp

高松市中央卸売市場

果 高松青果(株)

取締役会長 齋藤和良（昭和26年卒）
代表取締役社長 齋藤良紀（昭和56年卒）
専務取締役 齋藤敏文（昭和43年卒）

〒760-0012 高松市瀬戸内町40-12
TEL 087(862)6111(代)
FAX 087(837)1757

エコロジー時代に斬新な素材を提供する
色板紙の総合メーカー

DAIWA ITAGAMI

大和板紙株式会社

代表取締役会長 北村 光雄（昭和22年卒）

大阪府柏原市河原町5-32
TEL 072-971-1445(代)
FAX 072-971-1449
http://www.ecopaper.gr.jp
E-mail:daiwa@ecopaper.gr.jp